

閏年の贈り物 —自然と社会—



(株)西の丸
代表取締役社長
西谷 淳

皆様、こんにちは。

2024年も早いもので2月を迎えます。毎年2月になるとと思うのが、月日の経つのが早いことです。昨年「」で私が書いた「ジャネーの法則」を覚えている方はいらっしゃいますか？フランスのポール・ジャ

ネという哲学者が19世紀に発案したもので、例えば50歳の人と、5歳の子供を比較した場合、50歳の人は1年を50回経験しており、その中の1年は50分の1。5歳は1年を5回しか経験していないので、その中の1年は5分の1。この割合の感覚が、年長者になると早く感じるということです。私も年々早く感じています。

しかし、今年の2月はちょっと違います。閏年で29日まであるので得した気分です。ただこの閏年、4年に1回来るかと思いきや、そうでもないようで、400年で100回

ではなく97回との」と、4で割り切れば97回との」と。4で割り切れる年は平年」とし、さらに「西暦年が400で割り切れる年は閏年」となるようです。さすがに自然というものは簡単に数字で割り切れるものではないようですね。

私たちのグループ会社では、住みやすい街づくりに貢献するため、社員一人ひとりが自然環境に感謝しながら、地域の美化活動等に努めています。そして、私たちの小さな一步が、大きな変化を生み出すことを信じています。

2024年も、私たちはお客様と社会に喜ばれる活動を続けてまいります。寒さが厳しいこの時期、皆様の生活がより心温くなるように、そして私たちの活動が、皆様の日々の生活に少しでも彩りを加えることができれば幸いです。